

施設整備コンセプト（案） について

2022年11月30日 場所：鶴川第二小学校

建設に関する検討会 の内容・スケジュール

第1回（12月～1月）

関係者紹介・事業概要説明

第2回（3月）

概略配置計画案について（3案程度）

第3回（4月）

概略配置計画案について（3案程度）

第6回（7月）

地域開放エリア・屋外の環境づくりについて

第7回（8月）

避難施設機能について

第10回（11月）

施設整備コンセプト（案）について

第11回（12月）

基本計画検討会報告書案 検討
（第10回の施設整備コンセプトまとめ）

本日の流れ

- 検討会の意見まとめについて
- 施設整備コンセプト案について

鶴川東地区 ワークショップ意見一覧

学校施設配置		
A案		<p>良い点</p> <ul style="list-style-type: none"> ●車両動線がとれてよい ●普通教室フーン：まとまりがある ○地域：体育館を利用しやすい ○避難所：体育館に入りやすい。体育館下が管理棟になっている <p>気になる点</p> <ul style="list-style-type: none"> ●グラウンド：狭い。(AD案共通) 日当たりが気になる ●教室：グラウンドに面したほうがよい、日当たりが悪い、風通しが悪い(中庭はないほうがよい)、職員室に隣接していない(AD案共通) 外構：騒音が気になる(西側住宅)
		<p>良い点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学童：広場側近く ●建物：コンパクトでよい ●普通教室：日当たりがよい ○グラウンド：広く、使いやすい ○外構配置：迎える車が入られそう ●校内動線：シンプルでよい <p>気になる点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学童：採光がとれていない ●(BD案共通) 建物配置：プール・第一公園からの視線が気になる
C案		<p>良い点</p> <ul style="list-style-type: none"> ●グラウンド：広い ○避難所：体育館が分離されている ○出入口：車両出入口と児童出入口が別々なのがよい ○学童：別棟、採光・通風、そよ風ロードが使用できる ○地域：地域出入口から玄関まで近い ●教室：日当たりがよい ●(CD案共通) 動線：34階の普通教室と特別教室の動線がよい ●(CD案共通) 児童出入口と車両出入口は別の場所がよい <p>気になる点</p> <ul style="list-style-type: none"> ●体育館：南にあるのもつたいない ●(CD案共通) 児童出入口と道路からの余裕が欲しい
		<p>良い点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域：地域出入口と車両出入口は同じ ○ピロティ：使い勝手がよい ●(CD案共通) 34階の普通教室と特別教室の動線がよい ●(CD案共通) 児童出入口と車両出入口は別の場所がよい <p>気になる点</p> <ul style="list-style-type: none"> ●車両：移動が長い ●避難：災害時子供の避難動線が長い ●普通教室配置：保護者の行き来がわかりにくい(AD案共通) 外構：騒音が気になる(西側住宅) ●(AD案共通) グラウンド：朝の日当たりが気になる ●(BD案共通) 建物配置：プール・第一公園からの視線が気になる ●(CD案共通) 児童出入口と道路からの余裕が欲しい
共通	<p>○門・アプローチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域・車両門と児童門をわける ●平和台側からの出入り口・犯罪者に気づく出入口がよい ●給食室への安全な車両アクセス ●児童動線から離れた搬入路・駐車場 <p>○校舎・体育館</p> <ul style="list-style-type: none"> ●わかりやすい教室配置 ●校舎は正門から一望でき、基本南向き ●門と昇降口は出来る限り隣接、グラウンドを通らない ●体育館は入口近く、アクセス性、近接した駐車場整備 ●プールの設置階が上階の時の強度が心配 ●北側公園からの4階が見えるためプールは気を付ける ●室内プールになるのはよい <p>○ピオトーブ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の人も見られると良い ●ピオトーブははじめしたところで生きる生き物もいる ●ABC案は死角になる <p>○外構 / グラウンド</p> <ul style="list-style-type: none"> ●校舎とグラウンドのトラクラインが並行 ●芝 / 栽培用エリア整備 ●広いグラウンド ●土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)の点に注意 ●危険な場所を駐車場○、現状駐車場前にバス停あり ●校舎と駐車場は近く <p>○学童 / まちとも</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校の昇降口、入口(東門)、地域門、駐車場近くに配置 ○運用のため校舎と学童が一体 ●今の学童の日当たりは良いが、現状崖が危ない <p>○地域利用・避難所</p> <ul style="list-style-type: none"> ○車で来校時の開放エリアのアクセス、来校者用受付 ○一般開放棟(地域)と児童動線を分ける ●車椅子利用者 / バリアフリー / HUD 	

地域開放エリア・屋外の環境づくり	
<p>【地域開放について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安全面・セキュリティ・管理 <ul style="list-style-type: none"> ●一般の人の出入り口は一つにして安全確保。 ●地域の出入口と管理諸室が近いと良い。 ●安全面から入りやすい地域の人は登録制が良い。 ●ICT LANのセキュリティ、セキュリティシステムの導入 ●開放エリアの管理、門のセキュリティ <p>【屋外環境について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○駐車場・車両動線・門 <ul style="list-style-type: none"> ●ピオトーブと第一駐車場が近いので子どもと接触のないよう配慮。 ●遊び庭から車動線に子どもが飛び出さないようにする。 ●駐車場と管理諸室が近いと良い。 ●臨時駐車場は大型バスが3台出入り、駐車できるスペースが必要 ●児童と車両は正門で同じように入るのか。 ●正門前の溜まりスペース <p>○周囲への環境配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ●西側集合住宅への音や砂等、車の排気ガス、エンジン音の配慮 ●プールは周囲のプライバシーに配慮 	<p>○開放時の諸室利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ●特別教室の開放はどのように区分けするのか。備品等は共有するのか。 ●ラーニングセンターは書籍も共有なのか。 ●多目的ホールはどのような利用をイメージしているのか。 ○中庭とホールが一緒に利用できると良い。 <p>○グラウンド・ピオトーブ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●グラウンドは水はけが良いものがよい ●ピオトーブでの遊びが理科の学びを促進する。 ●第二グラウンドに門を付ける際の信号の対策、溜まりスペース ●第二グラウンドに地域の交流スペース、使い方を検討 <p>○崖上の敷地・その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●崖上のスペースの活用方法 ●現在の学童へ道は雨の日に安全に通ることが出来る様に ●公園のストレッチを小学校に移設しふれあひ出来るようにする ●飼育小屋の位置は？
<p>【避難所機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○防災・備蓄倉庫 <ul style="list-style-type: none"> ●2階の現在の防災器具置場は点在しているが1箇所まとめる ●防災器具置場や備蓄倉庫は安全な場所に。プールや崖近くは危険 ●防災倉庫をまとめて拡充できないか ○グラウンド <ul style="list-style-type: none"> ●第二グラウンドはスロープ・バリアフリー ●テントの個数とグラウンドの大きさであることを考慮 ●体育館が定員オーバーの場合の車の乗り入れ・車中泊の考慮 ○マンホールトイレ <ul style="list-style-type: none"> ●男性・女性用の配慮 ●人目が多すぎず、人気が少なすぎない見通しが良い場所、防犯 ●避難所の近くが良い ●搬入トラックの道とマンホールトイレが近いので事故は大丈夫か ○ペット <ul style="list-style-type: none"> ●ベットの避難場所を事前に想定 ●屋根がありピロティのような場所でペットを預けられる ○バリアフリー・土砂災害警戒区域・衛生 <ul style="list-style-type: none"> ●プライバシーへの配慮、多機能化 ●体の不自由な方の移動しやすい方法があるとうよい ●エレエー / レッドゾーンを避けた避難施設機能、車両搬入路 ●避難所の臭いへの対応 ●コロナ対策 	<p>○体育館・関連諸室</p> <ul style="list-style-type: none"> ●出入口から体育館は近く ●体育館の近くに保健室と家庭科室があるとよい ●体育館内に防災倉庫を設置する ●防災倉庫・マンホールトイレ・駐車場は体育館に近く ●防災・備蓄倉庫を体育館に直結する位置に設置(半地下倉庫など) ●体育館の中からアクセスできる所で毛布等を保管しておく ●体育館の入口の開閉を安易なものにする ●体育館で大勢で集まるのに抵抗がある人向けに別の諸室を用意 ●体育館に電話・TV配線 ●体育館がもっと広いほうが良い <p>○その他関連諸室・設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●シャワー室の設置、入口にミストを付ける ●和室があれば有効に活用する ●炊き出し用に給食室は使えないので、家庭科室が1階、プールが近くにあると良い ●学童施設は連携して使用したい ●本部は1階に置く ●諸室連携が取れたほうが良い ●プールの水を上階から落とす、バケツとかで運ぶのは大変 ●耐震性水官と避難施設が近いほうが良い ●停電対応、自立運転可能な太陽光発電、スマホを充電 ●耐震性貯水槽 ●通信・情報の場所・方法 ●災害用 PHS ●避難所の臭いへの対応 ●避難所への情報提供、テレビ・ラジオ・ネット・スマホ等の電源・wifi環境の整備

- 子どもの教育・生活環境
- 放課後活動
- 市民生活の拠点
- 安全性

検討会の 意見まとめ について

検討会の意見まとめ（第6回）

地域開放エリア・屋外の環境づくり

【地域開放について】

○安全面・セキュリティ・管理

- 一般の人の出入り口は一つにして安全確保。
- 地域の出入口と管理諸室が近いと良い。
- 安全面から出入りする地域の方は登録制が良い。
- ICT LANのセキュリティ、セキュリティーシステムの導入
- 開放エリアの管理、門のセキュリティ

【屋外環境について】

○駐車場・車両動線・門

- ビオトープと第一駐車場が近いので子どもと接触のないよう配慮。
- 遊び庭から車動線に子どもが飛び出さないようにする。
- 駐車場と管理諸室が近いと良い。
- 臨時駐車場は大型バスが3台出入り、駐車できるスペースが必要
- 児童と車両は正門で同じように入るのか。
- 正門前の溜まりスペース

○周囲への環境配慮

- 西側集合住宅への音や砂等、車の排気ガス、エンジン音の配慮
- プールは周囲のプライバシーに配慮

○開放時の諸室利用

- 特別教室の開放はどのように区分けするのか。備品等は共有するのか。
- ラーニングセンターは書籍も共用なのか。
- 多目的ホールはどのような利用をイメージしているのか。
- 中庭とホールと一緒に利用できると良い。

○グラウンド・ビオトープ

- グラウンドは水はけが良いものがよい
- ビオトープでの遊びが理科の学びを促進する。
- 第二グラウンドに門を付ける際の信号の対策、溜まりスペース
- 第二グラウンドに地域の交流スペース、使い方を検討

○崖上の敷地・その他

- 崖上のスペースの活用方法
- 現在の学童へ道は雨の日に安全に通ることができる様にする
- 公園のストレッチを小学校に移設しふれあい出来るようにする
- 飼育小屋の位置は？

検討会の意見まとめ（第7回）

避難所機能

○防災・備蓄倉庫

- 鶴2小の現在の防災器具置場は点在しているが1箇所にまとめる
- 防災器具置場や備蓄倉庫は安全な場所に。プールや崖近くは危険
- 防災倉庫をまとめて拡充できないか

○グラウンド

- 第二グラウンドはスロープ・バリアフリー
- テントの個数≒グラウンドの大きさであることを考慮
- 体育館が定員オーバーの場合の車の乗り入れ・車中泊の考慮

○マンホールトイレ

- 男性・女性用の配慮
- 人目が多すぎず、人気が少ない見通しが良い場所、防犯避難所の近くが良い
搬入トラックの道とマンホールトイレが近いので事故は大丈夫か

○ペット

- ペットの避難場所を事前に想定
- 屋根がありピロティーのような場所でペットを預けられる

○バリアフリー・土砂災害警戒区域・衛生

- プライバシーへの配慮・保護、多機能化
- 体の不自由な方の移動しやすい方法があるとよい
- イエロー・レッドゾーンを避けた避難施設機能、車両搬入路
- 避難所の臭いへの対応
- コロナ対策

○体育館・関連諸室

- 出入口から体育館は近く
- 体育館の近くに保健室と家庭科室があるとよい
- 体育館内に防災倉庫を設置する
- 防災倉庫・マンホールトイレ・駐車場は体育館に近く
- 防災・備蓄倉庫を体育館に直結する位置に設置（半地下倉庫など）
- 体育館の中からアクセスできる所で毛布等を保管しておく
- 体育館の入口の開閉を安易なものにする
- 体育館で大勢で集まるのに抵抗がある人向けに別の諸室を用意
- 体育館に電話・TV 配線
- 体育館がもっと広いほうが良い

○その他関連諸室・設備

- シャワー室の設置、入口にミストを付ける
- 和室があれば有効に活用する
- 炊き出し用に給食室は使えないので、家庭科室が1階、プールが近くにあると良い
- 学童施設は連携して使用したい
- 本部は1階に置く
- 諸室連携が取れたほうが良い
- プールの水を上階から落とす、バケツとかで運ぶのは大変
- 耐震性水道管と避難施設が近いほうが良い
- 停電対応・自立運転可能な太陽光発電、スマホを充電
- 耐震性貯水槽
- 通信・情報の場所・方法
- 災害用 PHS
- 避難者への情報提供、テレビ・ラジオ・ネット・スマホ等の電源・wifi環境の整備

施設整備 コンセプト案 について

①教育環境・生活環境づくり

- 多様な学習形態に対応し、主体的・協働的な学習を支える学習空間の形成
- 健やかな生活・交流を支え、一人ひとりが安心して過ごせる施設

②放課後活動の拠点づくり

- 様々な活動に対応するとともに、適切な管理区画による安心して活動できる施設
- 誰もが移動しやすい動線と安全で利用しやすい施設

③市民生活の拠点づくり

- 地域と学校の連携・協働を支え、新たな地域拠点となる学校
- 適切な開放区画や開放諸室の集約による地域利用を活性化する施設

④安全安心な施設づくり

- 日常の安全・防犯対策を行うとともに、誰にでも優しく使いやすい施設
- 災害に強く、避難施設機能が充実した施設

⑤地域性を活かした学校づくり

- 地域に親しまれ、愛着を育む学校
- 緑豊かな自然や地形を活かした環境

施設整備コンセプト案について①

①教育環境・生活環境づくり

- 多様な学習形態に対応し、主体的・協働的な学習を支える学習空間の形成
- 健やかな生活・交流を支え、一人ひとりが安心して過ごせる施設

【検討会でのご意見】

良い所：

- 建物：コンパクトでよい
- グラウンド：広く、使いやすい
- 普通教室ゾーン：まとまりがある
- 普通教室：日当たりがよい
- 校舎内動線：シンプルでよい
- 校舎内動線：34階の普通教室と特別教室の動線がよい
- ピロティ：使い勝手がよい

気になるところ：

- グラウンド：狭い、日当たりが気になる
- 教室：グラウンドに面したほうがよい、日当たりが悪い、風通しが悪い（中庭はないほうがよい）
- 普通教室配置：保護者の行き来がわかりにくい

○校舎・体育館

- わかりやすい教室配置
- 校舎は正門から一望でき、基本南向き

○ビオトープ

- ビオトープはじめじめしたところで生きる生き物もいる
- ビオトープでの遊びが理科の学びを促進する。

○外構・グラウンド

- 芝/栽培用エリア整備
- 広いグラウンド
- グラウンドは水はけが良いものがよい

施設整備コンセプト案について②

②放課後活動の拠点づくり

- 様々な活動に対応するとともに、適切な管理区画による安心して活動できる施設
- 誰もが移動しやすい動線と安全で利用しやすい施設

【検討会でのご意見】

良い所：

- 学童：広場側近く
- 外構配置：迎いの車が入れられそう
- 学童：別棟、採光・通風、そよ風ロードが使用できる

気になるところ：

- 学童：採光がとれていない

○学童/まちとも

- 学校の昇降口、入口（東門）、地域門、駐車場近くに配置
- 運用のため校舎と学童が一体

施設整備コンセプト案について③

③市民生活の拠点づくり

- 地域と学校の連携・協働を支え、新たな地域拠点となる学校
- 適切な開放区画や開放諸室の集約による地域利用を活性化する施設

【検討会でのご意見】

良い所：

- 地域：体育館を利用しやすい
- 地域：地域出入口から玄関まで近い
- 地域：地域出入口と車両出入口は同じ

気になるところ：

- 建物配置：プール・第一公園からの視線が気になる
- 体育館：南にあるのはもったいない

○校舎・体育館

- 体育館は入口近く、アクセス性、近接した駐車場整備
- 地域の人も見られると良い

○地域利用

- 車で来校時の開放エリアのアクセス、来校者用受付
- 一般開放棟（地域）と児童動線を分ける

○開放時の諸室利用

- 中庭とホールが一緒に利用できると良い。

○グラウンド

- 第二グラウンドに地域の交流スペース、使い方を検討

○崖上の敷地・その他

- 公園のストレッチを小学校に移設しふれあい出来るようにする

施設整備コンセプト案について④

④安全安心な施設づくり

- 日常の安全・防犯対策を行うとともに、誰にでも優しく使いやすい施設
- 災害に強く、避難施設機能が充実した施設

【検討会でのご意見】

○外構・グラウンド

- 土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）の点に注意
- 危険な場所を駐車場〇、現状駐車場前にバス停あり
- 校舎と駐車場は近く
- 第二グラウンドに門を付ける際の信号対策、溜まりスペース

○門・アプローチ

- 地域・車両門と児童門をわける
- 平和台側からの出入り口・犯罪者に気づく出入口がよい
- 児童動線から離れた搬入路・駐車場
- 正門前の溜まりスペース

○校舎・体育館

- 校舎は正門から一望でき、基本南向き
- プールの設置階が上階の時の強度が心配

○ビオトープ

- ABC案は死角になる

○地域利用・避難所

- 車椅子利用者/バリアフリー/UD/スロープ・EV

○セキュリティ・管理

- 一般の人の出入り口は一つにして安全確保。
- 地域の出入口と管理諸室が近いと良い。
- 安全面から出入りする地域の人には登録制が良い。
- 開放エリアの管理、門のセキュリティ

○周囲への環境配慮

- プールは周囲と児童両者のプライバシーに配慮

○マンホールトイレ

- 男性・女性用の配慮
- 人目が多すぎず、人気が少ない見通しが良い場所、防犯

○（避難時）体育館・関連諸室

- 体育館の近くに保健室と家庭科室があるとよい
- 防災倉庫・マンホールトイレ・駐車場は体育館に近く
- 体育館の入口の開閉を安易なものにする

施設整備コンセプト案について⑤

⑤ 地域性を活かした学校づくり

- 地域に親しまれ、愛着を育む学校
- 緑豊かな自然や地形を活かした環境

【検討会でのご意見等】

- 第2グラウンドの活用
- 既存樹木、ビオトープ、そよ風ロード
- 頑張り坂、擁壁に囲まれた高低差のある敷地
- 学校ごとの特色：合唱、音楽の授業、校歌